

令和5年10月19日

第四中学校保護者様

上田市立第四中学校長 大塚 明彦

学校評価アンケート結果【前期】まとめ

秋冷の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

以前ご協力いただきました学校評価アンケートを集計し考察をいたしました。結果を全職員で共有して、本校の良さや課題・改善点を検討しています。また、今回は来年の1月に実施予定です。今後とも保護者の皆様の、ご理解とご協力をよろしくお願いたします。

I 生徒アンケート集計

(n=475)

	質問内容	回答割合			
		そう思う	どちらかといえばそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
問1	授業内容をおおむね理解している	37.5	45.7	14.7	2.1
問2	授業の中でICT機器を活用し仲間と関わったり、自分の考えをまとめ発表したりする活動をしている	39.4	43.2	12.8	4.4
問3	授業の約束や時間を守って、学習に取り組んでいる	35.8	43.6	16.4	4.0
問4	単元テストやチャレンジテストは家庭での学習の意欲の向上につながっている	64.4	30.3	3.6	1.5
問5	先生は話を聞いたり、相談にのったりしてくれる	66.3	28.0	3.2	2.3
問6	学校へ行くことが楽しい	60.4	27.6	7.6	3.8
問7	楽しみにしている教科(授業)や、得意にしている教科(授業)がある	61.7	16.8	2.9	6.1
問8	自分のよさや友のよさを理解し、学校生活でいかそうとしている	49.5	31.2	14.1	5.3
問9	学年担任制を通して、いろいろな先生と接したり、話したりする機会を増やすことができた	60.2	28.8	7.4	3.6
問10	自分から進んで、相手に聞こえる声であいさつしている	47.6	31.4	11.8	9.3
問11	校舎に対する感謝の気持ちをもって、隅々まできれいに清掃に取り組んでいる	62.1	21.9	9.9	5.9
問12	歌唱活動には、積極的に取り組んだ	57.3	31.8	7.8	2.9
問13	生徒会活動に積極的に取り組み、自分の役割を果たしている	47.8	36.0	13.1	2.9
問14	クリエイティブタイムに主体的に関わる事ができた。(生徒会・生徒集会・01)	58.7	34.5	3.8	2.7
問15	部活動には積極的に取り組み、充実している	57.1	32.4	6.9	2.9

II 保護者アンケート集計

(n=258)

	質問内容	回答割合				
		そう思う	どちらかといえばそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
問1	学校は分かりやすい授業づくりに努めている	15.1	59.3	12.0	0.8	12.8
問2	単元テストやチャレンジテストはお子さんの学習の意欲の向上につながっている	15.9	43.8	24.8	7.4	8.1
問3	お子さんは家庭での学習が定着している	15.1	31.8	31.4	20.2	1.6
問4	学校では生徒の話をよく聞き、生徒に寄り添い、また状況に応じて毅然とした指導が行われている	15.9	51.2	12.8	6.2	14.0
問5	お子さんは、学校を楽しみにして、登校している	32.6	44.2	12.8	5.8	4.7
問6	学年担任制はお子さんにとって、話しやすい、相談しやすい環境づくりに寄与している	14.3	38.0	23.3	9.7	14.7
問7	教育相談の実施や相談室、中間教室の設置など、個別に応じた指導をしている	15.9	41.5	13.6	3.1	26.0
問8	四中生は、気持ちのよいあいさつができる	17.4	46.9	20.2	4.7	10.9
問9	校舎の隅々まで、きれいに清掃されている	26.4	52.7	4.7	0.4	15.9
問10	生徒会活動が、生徒自身や学校全体を向上させている	19.4	48.4	5.8	1.9	24.4
問11	学校は、学校だよりや学年・学級通信、学校webページなどで、保護者や地域に発信をしている	37.2	54.3	2.7	1.2	4.7
問12	クリエイティブタイムや四中アカデミーなど生徒の主体性を育む教育がされている	18.2	40.7	22.1	5.8	13.2

Ⅲ まとめと考察

(1) 学習の様子についての考察

① 授業や教科の学習について

生徒

質問内容	そう思う	どちらかといえばそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	よい	よくない
問1 授業内容をおおむね理解している	37.5	45.7	14.7	2.1	83.2%	16.8%

保護者

質問内容	そう思う	どちらかといえばそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	よい	よくない
問1 学校は分かりやすい授業づくりに努めている	15.1	59.3	12.0	0.8	12.8	85.3%	14.7%

○授業に関する質問項目では、生徒・保護者ともに「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の【よい】評価が8割をこえ、本校の授業のよさや、生徒の授業や学習への頑張りが表れています。本校職員が互いに研鑽を深め合い、ICT 機器の活用も活かしながら、更なる授業力向上を目指していききたいと思います。

意見の中には

- ・授業中や読書の時間にうるさい人が多いのもっと厳しく授業等を行ってほしい。
- ・もっと楽しい授業をしてほしい

などがあり、授業規律を大切にして、さらに生徒が主体的に取り組む授業へと改善を図っていききたいと思います。

② 単元テスト・家庭学習について

生徒

質問内容	そう思う	どちらかといえばそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	よい	よくない
問4 単元テストやチャレンジテストは家庭での学習の意欲の向上につながっている	64.4	30.3	3.6	1.5	94.9%	5.1%

保護者

質問内容	そう思う	どちらかといえばそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	よい	よくない
問2 単元テストやチャレンジテストはお子さんの学習の意欲の向上につながっている	15.9	43.8	24.8	7.4	8.1	65.0%	35.0%
問3 お子さんは家庭での学習が定着している	15.1	31.8	31.4	20.2	1.6	47.6%	52.4%

○単元テストの実施から3年目となり、保護者アンケートから「成果は出ているのか」との質問がありました。生徒が変わっていくので、実施前後を比較することが難しいですが、生徒は家庭での学習意欲につながっていることを実感している評価となりました。

単元テストに関する質問項目で「家庭での学習の意欲の向上につながっている」と【よい】評価をしている生徒は、95%あまりと全質問項目の中で最も良い評価でした。授業の学習単元が終わったら、すぐに単元テスト・チャレンジテストで自分の理解を確認できるよさを生かして、自分の学習サイクル上手に回し始めてきた生徒が多くいることが見て取れます。

一方で、保護者の評価についてはいずれも【よい】が多いとは言えない結果でした。本校の学習のサイクルのよさを理解していただく機会を増やすとともに、家庭でも実感できるような家庭学習の取り組みをしていききたいと思います

意見の中には

- ・単元テスト、チャレンジテストだけではなく、中間テストもやってほしい。
- ・中間テストをしてほしい。期末テストの範囲が長いから。

などがあり、単元テストのよさを生かしつつ、中間テストについても検討していきます。生徒にとって過度な負担にならないよう配慮しながら、主体的な学習につながるよう改善していきます。

(2) 自己肯定感について

生徒

質問内容	そう思う	どちらかといえばそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	よい	よくない
問8 自分のよさや友のよさを理解し、学校生活でいかそうとしている	49.5	31.2	14.1	5.3	80.6%	19.4%
問5 先生は話を聞いたり、相談にのったりしてくれる	66.3	28.0	3.2	2.3	94.5%	5.5%

○問8の評価が【よい】が81%と全項目の中では低い評価となっています。質問の内容に答えにくさもあると思われます。自己肯定感につながる項目なので、問5「先生は話を聞いたり、相談にのったりしてくれる」評価の【よい】が95%あることから、先生と生徒の関係が良好であるよさを生かして、生徒たちがいきいきと、安心して学校生活を送り、自己肯定感を高められるようにしていきたいと思っています。